

意見書（医師記入）

幼保連携型認定こども園

太子保育園

園長 阿部淳子

園児氏名

年 月 日 生

病名該当疾患に○印をお願いします

	麻疹（はしか）
	インフルエンザ
	風疹
	水痘（水ぼうそう）
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	結核
	咽頭結膜熱（プール熱）
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

症状が回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

令和 年 月 日から登園可能と判断します。

令和 年 月 日

医療機関名

医師名

*保護者の方へ

乳幼児が集団で長時間生活を共にする場では、感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については意見書の記入をお願いいたします。

上記の感染症について、子どもの症状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を提出して下さい。

意見書

医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から発病後3日程度までが最も多く感染力が強い	発症した後5日経過し、乳幼児にあっては解熱した後、3日を経過するまで
風疹（三日はしか）	発疹出現の7日前から7日後くらい	発疹が消失していること
水痘（水ぼうそう）	発疹出現2日前から痂皮形成まで（かさぶた）	すべての発疹が痂皮化していること（かさぶた）
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日間経過し、全身状態が良好になっていること
結核		医師より感染の恐れがないとみとめられていること
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱・充血など症状が出現した数日間	発熱、充血等の症状が消失後2日経過していること
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失していること
百日咳	咳が出だしてから3週間（抗菌薬投与7日まで）	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること 適正な抗菌性物質製剤による5日間治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症（O-157など）	医師により感染のおそれがないと認められていること。 （無症状病原体保有者の場合トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。）	
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること	
侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	医師により感染の恐れがないと認められていること	

インフルエンザの出席停止期間

・・・実例で・・・

受診した日でなく	発症日	発症後					☆発症後5日間を経過している
症状が出始めた日	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	

発症後1日目に	発熱	解熱	解熱後1日	解熱後2日	解熱後3日	☆熱が下がって3日以上たっても	
熱が下がった	×	×	×	×	×	×	OK 発症後5日間経過している

発症後4日目に	発熱				解熱	解熱後1日	解熱後2日	解熱後3日	OK
熱が下がった	×	×	×	×	×	×	×	×	

☆発症後5日を過ぎていても熱が下がって3日間経過している